

Sleeper® eclipse

ドライな夜の安心感



重要

取扱説明書

ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください

DRI Sleeper® eclipseによるおねしょトレーニングには、結果が表れるまで数週間から数か月かかります。より良い結果を得るために、ぜひお子さまと一緒に取り組んでください。アラームの仕組みをお子さまに説明し、アラームが鳴った時にすべきことを一緒に練習してください。

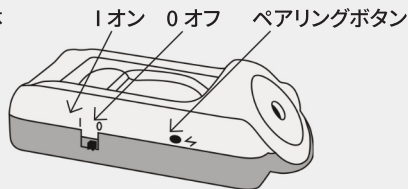
DRI Sleeper® eclipseは、膀胱がいっぱいになったこととアラーム音を関連付けることでおねしょトレーニングを行います。アラーム音でお子さまが起きない場合は、必ずお子さまを起こしてください。これを繰り返すことによって、「膀胱がいっぱいになる（おしっこが漏れる）→アラームが鳴る→起きる」ということをお子さまが無意識に関連付けるようになり、次第にアラーム音なしでも膀胱がいっぱいになったことに気付けるようになるのです。ほんの少しでも進歩がみられたら、必ずお子さまを励ましてほめてあげましょう。

おねしょをしない夜が14日間続くまでDRI Sleeper® eclipseを毎晩使用してください。連続14日間おねしょをしなければ、おねしょトレーニングは終了です。

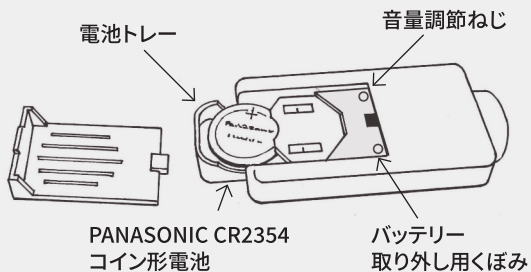
DRI Sleeper® eclipse Alarm



アラーム本体
(受信機)



UROSENSOR™
(送信機)



DRI Sleeper® eclipse Alarm お手入れ

アラーム本体

湿らせた布と中性洗剤または消毒液を使って汚れを拭き取ってください。直接水に入れたり、おしっこが内部に入る可能性のある場所に置くことは絶対にしないでください。

Urosensor™ (おねしょセンサー)

液体せっけんを入れた水で洗い、よく乾かしてください。黒いセンサーの間にある隙間部分は、特にしっかり乾かしてください。

注: 塩素系洗剤は使用しないでください。また、黒いセンサー部分が損傷するため洗濯機および乾燥機には入れないでください。

DRI Sleeper® eclipse 使用方法

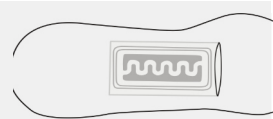
Urosensor™をセットしたアラーム本体をお子さまのベッドの近くに置き、横についているスイッチを0(オフ)からI(オン)へ動かしてスイッチを入れます。短いアラーム音が5回鳴り、使用可能であることをお知らせします。

Urosensor™をアラーム本体から取り外します。この時、黒いセンサー部分をぬれた指で触るとアラームが作動してしまう場合があります。

Urosensor™を取り扱う際は、黒いセンサー部分には触れないようご注意ください。もしセンサーが作動してしまったら、1度アラーム本体のスイッチを切り、ぬれているセンサー部分をしっかり乾かしてUrosensor™をリセットしてしてから、再度アラーム本体のスイッチを入れてください。

Urosensor™を入れる生理用ナプキンを用意します。軽い日用または普通の日用の生理用ナプキンに、吸収層まで届くようにハサミで25mm程の切り込みを入れます。黒いセンサー部分が体側を向くようにしてUrosensor™を吸収層に差し込んでください。

注: 生理用ナプキンは表面をサラサラに保つように作られているため、Urosensor™が表面近くに差し込まれていると、お子さまがおねしょをしてもセンサーが水分を感知せずアラームが作動しない場合があります。Urosensor™をセットする際は必ず吸収層の中に差し込んでください。



極薄タイプやおりもの専用シートは、センサーが汗に反応してしまったり、吸収層の素材によってはセンサーが全く反応しない場合があるため使用しないでください。

お子さまが実際にアラームを使い始める前に、生理用ナプキンを使ってアラームが正しく作動するか確認してください。生理用ナプキンにUrosensor™を差し込み、アラーム本体のスイッチを入れます。小さじ2~3杯のお湯を生理用ナプキンに垂らすと、浸み込んでいく水分にセンサーが反応してアラームが作動します。

おしっこでぬれる辺りにUrosensor™がセットされるように、生理用ナプキンをお子さまのパンツの股部分にはめます。

夜間にアラームが鳴ったら、すぐにベッドから出てアラームを止めてトイレに行くよう、お子さまを指導してください。

Urosensor™を生理用ナプキンから取り出し液体せっけんが入った水で洗います。

注：塩素系の洗剤やせっけんはセンサー部分が損傷するため使用しないでください。

Urosensor™を乾かします。特に黒いセンサーの間にある隙間部分はしっかり乾かしてください。完全に乾かすことでUrosensor™がリセットされます。センサーが少しでもぬれていると、お子さまが次におねしょをした時アラームが作動しません。Urosensor™が完全に乾いたら新しい生理用ナプキンにセットします。

お子さまがベッドに入ったらアラーム本体のスイッチを入れます。

再度アラームが鳴ったら、5~8を繰り返します。

アラーム本体のスイッチは、電池の消耗を防ぐため使用時以外はオフにしてください。また、アラーム本体とUrosensor™へのダメージを防ぐため、使用時以外は安全な場所に保管してください。

Urosensor™のその他の装着方法

ティッシュペーパーを使う

Urosensor™を半分に折った2~3枚重ねのティッシュペーパーで包みます。

体にしっかりフィットするパンツをはきます。ペーパーで包んだUrosensor™を、黒いセンサーが体側を向くようにして股の少し上の辺りへ入れます。



クロッチ（股布）が二重のパンツを使う

二重になっている股布のどちらか1枚の前方に25mmの切り込みを入れます。切り込みを入れる股布は外側でも内側でも構いません。

Urosensor™を、黒いセンサーが体側を向くように切り込みから差し込みます。

注：Urosensor™をティッシュペーパーで包むと、センサーがより反応しやすくなります。



パンツを2枚重ねて使う

体にしっかりフィットするパンツを2枚重ねてはきます。

Urosensor™を黒いセンサーが体側を向くように、2枚のパンツの間の、股の少し上の辺りに入れます。

注：Urosensor™をティッシュペーパーで包むと、センサーがより反応しやすくなります。



使い捨ておむつを使う

おむつの内側から、股から少し上の部分にハサミで25mmの切り込みを吸収層に入れます。

ハサミの先端を使いUrosensor™を入れる隙間を作ります。

黒いセンサーを体側に向けてUrosensor™を隙間に差し込みます。

注：生理用ナプキン使用時同様、Urosensor™は必ず吸収層に差し込んでください。ただし、使い捨ておむつは吸収力が高いため、水分がセンサーに届く前に吸収されてしまう場合があります。Urosensor™をティッシュペーパーで包むことにより、水分が吸収される前にセンサーへ届くようになります。吸収層に高吸水性ポリマーが使用されているおむつは、アラームを作動させるだけの十分な水分がセンサーまで届かないため使用しないようにしてください。



プライミング—お子さまがアラームを使い始める前に

お子さまが実際にアラームを使い始める前に、アラームが鳴った時にお子さまが取るべき行動を練習しておきましょう。これを「**プライミング**」といいます。

プライミングは将来起こるイベントに対して、いつ何をすべきかということをお覚えておく「**展望記憶**」に基づいた方法です。前もって与えられた情報に影響され、無意識にその後の行動が変化します。「**アラーム音が鳴ったら起きる**」ということをお子さまにプライミングするために、実際アラームが鳴った時に取るべき行動をお子さまと事前に練習してください。

就寝時間の前に、寝ている状態だと仮定しお子さまにベッドに入ってもらいます。アラーム本体のスイッチを入れ、黒いセンサー部分に金属製のものを押し当てアラームを鳴らします。起き上がってアラームのスイッチを切り、トイレに行くようお子さまに伝えます。

これを3~4回繰り返すことで、アラームが鳴った時の対処方法をお子さまの脳に記憶させます。

最初のうちはアラームが鳴ったら保護者の方も起きて、お子さまがきちんと対処できているか確認してください。お子さまの年齢によっては、**Urosensor™**を再度使用するための洗浄などは保護者の方が手伝ってください。

膀胱がいっぱいになったことをアラームの前にお子さま自身が気づき、自分で起きてトイレに行けるようになるまでは、保護者の方も一緒に起きてサポートしてください。1~2週間ほどかかる場合もありますが、頑張る価値が必ずあります。

Urosensor™とアラーム本体のペアリング方法

Urosensor™とアラーム本体はペアリングが必要です。

Urosensor™を新たに購入したり、アラーム本体を新たに、もしくは追加で購入した場合もそれぞれお持ちのUrosensor™およびアラーム本体とのペアリングが必要です。

アラーム本体のスイッチを入れます。クリップの先端や細いスクリュードライバーでアラーム本体にある「**Z**」マークのペアリングボタンを押します。

アラーム本体から1秒おきに発音が鳴り始めます。金属製のものを黒いセンサー部分に押し当て作動させると、センサーがアラーム本体へシグナルを送り始めます。アラーム本体がUrosensor™からのシグナルを認識すると短い発音が5回鳴り、ペアリングが完了したことをお知らせします。

アラーム本体がUrosensor™を認識しない場合、1秒おきの発音音がおよそ75秒間続いた後、長い発音音が1度鳴りUrosensor™を認識できなかったことをお知らせします。再度1と2の操作を繰り返してください。

注: 1台のアラーム本体に1度に使用できるUrosensor™は1つだけです。アラーム本体にセンサーを複数認識させることはできません。複数のUrosensor™をアラーム本体とペアリングした場合、最後にペアリングしたUrosensor™だけがアラームを作動させます。ただし1つのUrosensor™に複数のアラーム本体を使用することは可能です。

トラブルシューティング

www.dri-sleeper.com/Resources

おねしょをしたのにUrosensor™が反応せずアラームが鳴らない

アラーム本体とUrosensor™が正しく作動するか確認してください。

アラーム本体のスイッチを入ると短い発音音が5回鳴ります。

Urosensor™を半分に折ったハンカチまたは2~3枚重ねのティッシュペーパーに包みます。アラーム本体から2~3メートル離れた場所でアラームに背中を向けて立ち、小さじ半分~1杯のお湯をUrosensor™に垂らします。アラーム本体とUrosensor™が正しく作動すれば2~3秒でアラームが鳴ります。

注: 黒いセンサー部分を指で触らないようにご注意ください。センサーがぬれている指に反応してアラームが作動する場合があります。

アラームが正常に鳴った場合はUrosensor™をセットしている場所が原因である可能性があります。

「DRI Sleeper® eclipse使用方法」の手順3と4を再度確認するか「Urosensor™のその他の装着方法」を試してください。

おねしょの後に再度Urosensor™を使用する際は、必ず黒いセンサーの間にある隙間部分が完全に乾いていることを確認してください。Urosensor™がリセットされ、再度アラームを作動させるようになります。

再度Urosensor™を使用する際は、アラーム本体のスイッチが入っていることを確認してください。

注: お子さまが実際にベッドに入るまでUrosensor™をパンツにセットしないでください。万が一お子さまがアラームの反応範囲外でおしっこをしても、電波が届かないためアラームが作動しません。さらに、その後Urosensor™を

洗って乾かさなければセンサーがリセットされないため、お子さまが夜間におねしょをしてもアラームが作動しません。必ずお子さまが実際にベッドに入ってからUrosensor™をパンツにセットしてください。

おねしょをしていないのにアラームが鳴る

お子さまがおねしょをしていないのにアラームが作動する場合は、Urosensor™が汗に反応している可能性があります。以下の方法を試してください。

生理用ナプキンにUrosensor™を入れる際、吸収層のなるべく下のほうへ入れます。または

Urosensor™を裏返して黒いセンサー部分が股の反対側を向くようにします。

アラームが鳴っても子どもが起きない

トレーニング開始直後は、眠りの深いお子さまはアラームに気付かないことがあります。しかしDRI Sleeper® eclipseがこのようなお子さまに効果がないというわけではありません。眠りの深いお子さまでも、次第にアラームで目覚めるようになります。「**プライミングーお子さまがアラームを使い始める前に**」で説明しているプライミングを実行してください。眠りの深いお子さまには以下の方法を試してください。

アラームが鳴ったらお子さまを起こします。

お子さまにアラームのスイッチを止めさせてトイレに行かせます。

Urosensor™をパンツから取り出してもらい、洗って乾かしてから再度きれいなパンツにセットさせます。

お子さまをベッドに連れて行き、アラーム本体のスイッチを入れさせます。この時、お子さまが完全に目覚めていることを確認し、アラームが鳴ってトイレに行ったことを翌朝覚えておくようにしてください。

アラーム本体のスイッチを入れても発音音が鳴らない

アラーム本体の電池交換をしてください。

アラーム本体の端にある突起の間に硬貨を入れ、裏側のカバーが外れるようにねじります。(DRI Sleeper® eclipseの図を参照)

クリップの先端や細いスクリュードライバーでバッテリー取り外し用くぼみを押しながら、電池トレーを引き出します

電池トレーから電池を取り出し、新しいPanasonic CR2354コイン形電池と交換します。

警告: 小さなお子さまの手が届く場所には絶対に電池を放置しないでください。誤って飲み込んでしまうことがあり大変危険です。「**電池**」の項を参照してください。

アラーム本体のスイッチを入れたら短い発音音が数回鳴って止まった

アラーム本体の電池残量が少なくなっているため電池交換が必要です。「**アラーム本体のスイッチを入れても発音音が鳴らない**」の項を参照して電池交換をしてください。

アラームが作動した時、4つ目の発音音が鳴らない

Urosensor™内の電池残量が少なくなっています。Urosensor™は、水分が内部に入らないように完全密封されているので電池交換ができません。新しいUrosensor™を購入してください。

アラームの発音音がいつもの音と違う、または突然音が小さくなる

圧電プザーが電波障害またはダメージを受けています。製造上の欠陥ではないため保証の対象にはなりません。新しいアラーム本体と交換してください。

新しく購入した Urosensor™ またはアラーム本体が作動しない

新たにUrosensor™またはアラーム本体を購入した場合、お持ちのアラーム本体およびUrosensor™とのペアリングが必要です。アラーム本体を追加で購入した際もお持ちのUrosensor™とのペアリングが必要になります。「**Urosensor™とアラーム本体のペアリング方法**」の項を参照してください。

アラームの音が大きすぎる

アラームの音量は最大にセットされています。音量を下げたい場合は、アラーム本体の電池ケース内にある音量調節ねじで調節してください。

アラーム本体の端にある突起の間に硬貨を入れ、裏側のカバーが外れるようにねじります。(DRI Sleeper® eclipseの図を参照)

細いスクリュードライバーをねじに入れます。

調節ねじを「**一**」の方向へ回します。

アラームが作動する時と作動しない時がある

Urosensor™が正しい場所にセットされていなかったり電波障害が起こっている場合、アラームが作動しないことがあります。（「無線周波数デバイス」の項を参照してください）

「おねしょをしたのにUrosensor™が反応せずアラームが鳴らない」の手順1と2でアラームとUrosensor™が正常に作動しているかを、普段アラームを使用している部屋でテストしてください。アラームが正常に作動する場合は電波障害が原因ではなく、Urosensor™をセットしている場所に問題があるか、お子さまがアラーム音で目覚めないことが原因です。「アラームが鳴っても子どもが起きない」の項を参照してください。

「DRI Sleeper® eclipse使用方法」の手順3と4を参照してください。または「Urosensor™その他の装着方法」を参照に、別の方法を試してください。

- i. お子さまがおねしょをした後に再度Urosensor™を使用する際は、黒いセンサーの間にある隙間部分が完全に乾いてアラームがリセットされていることを必ず確認してください。完全に乾いていないとアラームがリセットされません。
- ii. 再度Urosensor™を使用する際は、アラーム本体のスイッチが入っていることを必ず確認してください。

お子さまの部屋でテストをしてアラームが作動しない場合は、ナイトライト、ベビーモニター、iPodドッキングステーションなどにより電磁波干渉が起こっている可能性があります。ワイヤレス機器を置いていない別の部屋で再度テストを行ってください。アラームが正常に作動した場合は、電磁波干渉の原因と考えられるものをお子さまの部屋から取り除いてください。

無線周波数デバイス

DRI Sleeper® eclipseには、日本の電波法に基づいた技術適合証明書を受けた特定無線設備が搭載されています。

DRI Sleeper® eclipseは、他の電子機器による電磁波干渉をできる限り受けないように設計されていますが、ご家庭にある技術適合証明を受けていない他の電子機器から発生する電磁波によりアラームの動作に影響が出る場合があります。ナイトライト、ベビーモニター、コードレス電話機、調光機能付きライト、iPodドッキングステーション、ガレージドアなどのリモコン付きドア、玄関チャイムなどは電磁波干渉源となる可能性があります。

電池

DRI Sleeper® eclipseには電池が付属しています。アラーム本体にはPanasonic CR2354コイン形電池を使用しています。電池交換の際は市販の電池を購入してください。Urosensor™は、内部に水分が入らないように完全密閉されているので電池交換ができません。Urosensor™の電池が切れた場合は、www.dri-sleeper.comにて新しいUrosensor™を購入してください。

電池の寿命は使用頻度によりますが、アラーム本体は毎晩使用した場合で3か月程度です（毎晩2回アラームが鳴り、使用していない時はスイッチをオフにした場合）。Urosensor™は、毎晩使用した場合で12か月程です（毎晩2回アラームを作動させた場合）。

警告：DRI Sleeper® eclipseは小さなお子さまが簡単に電池を取り出せない仕組みになっています。電池交換は必ず大人が行ってください。万が一お子さまが誤って電池を飲み込んでしまった場合は、すぐに救急病院へ連れて行ってください。医師が診察するまで絶対に食べ物または飲み物を与えないでください。また、点鼻薬や目薬も使用しないでください。

電池の廃棄方法はお住いの自治体の指示に従ってください。

製造者

Anzacare Limited
PO Box 400, 13 Mahara Place, Waikanae 5036, NEW ZEALAND
www.dri-sleeper.com



アラームを廃棄する際は一般ごみには出さないでください。お住いの自治体による電化製品回収およびリサイクル方法の指示に従ってください。

保証

製造上の欠陥によりアラームが故障した場合、購入後12か月以内であれば、送料当社負担にて無料で交換いたします（購入日を証明できるものが必要です）。dri-sleeper@wholesumjapan.jp までご連絡ください。

本保証は、電池、誤った使用方法またはお客さまの過失による損傷には適用されません。

お客さまの過失または誤った使用方法でアラームが損傷した場合、新しい製品の購入代金はお客さま負担となります。



<https://dri-sleeper.jp>

